

会 議 録

会議の名称	結城市社会教育委員会議・結城市公民館運営審議会（第2回）
開催日時	令和6年11月5日（火）午前10時から午前11時45分まで
開催場所	結城市役所1階 多目的スペース
出席者	委員 須藤 恵美、長久保 静江、関 仁一、恩田 正子、山口 洋行、加藤木 かずみ、齋藤 昌徳、鈴木 清進、鈴木 紀子、桑田 昭、大澤 順子 事務局 教育部長 大木 博、生涯学習課長兼生涯学習係長 小森谷 信幸、公民館長兼公民館係長 飯塚 博史、文化係長 西村 浩孝、社会教育主事 荒川 秀樹、係長 石田 好一、伊澤（記録者）
議 題	1 令和7年度予算編成に伴う関係団体への補助金について 2 その他
公開・非公開の別	公 開
傍聴人の数	なし
審 議 内 容	1 令和6年度予算編成に伴う関係団体への補助金について 結城市子ども会育成連合会・青少年育成結城市民会議・結城市青少年相談員連絡協議会・結城青年会議所・結城市小中学校PTA連絡協議会・結城市文化協会の令和7年度の補助金（案）について各事務局担当者から説明が行われた。 ○委員の意見と事務局回答 ・子ども会のラジオ体操カード配布について、今年度はどれくらい配付したのか。また、次年度以降は参加者数も把握してほしい。 →24の子ども会へ合計1,011枚配布した。 （次頁へ続く）

- ・ 青少年相談員の図書等自動販売機立入調査について、江川地区となっているが、何台ほど設置されているのか。また、他の地区には設置されていないのか。
→現在の時点で、市内には江川地区に2台のみの設置となっている。
平成30年度までは、山川地区にも設置されていたが、令和元年度に販売廃止状況を確認し、それ以降は江川地区のみとなっている。
- ・ 市内小中学校の生徒数は約3200名いるのに対し、子ども会事業に参加している人数が少ないと思う。補助金等もいただいているので、周知するなど参加率を上げてほしい。
- ・ 子ども会の令和6年度収支予算の歳出について、備品費が今年度から多く計上されている理由を知りたい。
→昨年度までは、かるた増刷準備金を別途で設けていたが、令和6年度から準備金分を備品費に繰り入れたため、多くなっている。
- ・ 令和6年度の文化交流会について、具体的内容と参加方法について知りたい。
→小山市の博物館や美術館の展示を見に行くことや、小山市の文化協会役員との意見交換を予定している。
参加方法については、文化協会の理事を対象に募集する予定である。
- ・ 結城市小中学校PTA連絡協議会の繰越金に関して、令和5年度・6年度も何か原因があり多く余っているのか。
→活動や子供の人数が減少したため、余っていると思われる。減少していることも考慮しながら、補助金を交付していきたい。

(次頁へ続く)

	2 その他 ・鈴木副議長より、10月24日・25日に全国社会教育委員研究大会茨城大会へ参加したことを報告して頂いた。そして、一緒に参加した社会教育委員の方から一言ずつ感想を頂いた。 ・事務局より、令和6年度筑西地方社会教育委員連絡協議会現地研修会の件について、連絡した。
問 合 せ 先 (事務局)	結城市教育委員会 生涯学習課 生涯学習係 TEL 0296-32-1899 (直通) FAX 0296-33-3144 e-mail syogaigakusyu@city.yuki.lg.jp
そ の 他	